

(2024/8/26版)

第18回MUレーダー・赤道大気レーダーシンポジウム
第532回生存圏シンポジウム

日時: 2024年9月26日(木) 14:00~16:30
27日(金) 10:00~14:30

場所: オンライン開催。以下のアドレスからZoomへの参加登録をお願いします

1日目: <https://kyoto-u-edu.zoom.us/meeting/register/tZAqf-yupz4sGt1JfqcWm3EBPRrBsVtPZArP>

2日目: <https://kyoto-u-edu.zoom.us/meeting/register/tZAocu6rqT0vGdzDQjoS890N1UZ8H7JTVKsM>

主催: 京都大学生存圏研究所

Web: <http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/ear/sympo.html>

プログラム

講演15分 + 質疑5分 (1鈴12分, 2鈴15分, 3鈴20分)

2024-09-26

(座長: 橋口浩之)

- 14:00 - 14:10 MUレーダー・赤道大気レーダー共同利用の現状
MUレーダー/赤道大気レーダー共同利用・共同研究専門委員長 橋口浩之
- 14:10 - 14:30 信楽イオンゾンデ観測の自動読み取りシステムとfoF2の長期統計解析
横山竜宏・劉鵬・采山裕紀・寺内充(京大RISH)
- 14:30 - 14:50 機械学習を用いた電離圏擾乱現象自動検出モデルの作成
春名健太郎・劉鵬・采山裕紀・横山竜宏(京大RISH)
- 14:50 - 15:10 2023年11月5日の磁気嵐に伴う電離圏変動の3次元構造
斎藤享(電子航法研)・野崎太成・山本衛(京大RISH)

15:10 - 15:20 === 休憩 ===

(座長: 横山竜宏)

- 15:20 - 15:40 Lifetime and zonal migration of equatorial plasma bubble observed using the Indonesian ROTI map
Prayitno Abadi (BRIN)・Yuichi Otsuka (ISEE, Nagoya Univ.)
- 15:40 - 16:00 High-resolution 3-D imaging of electron density perturbations using ultra-dense GNSS observation networks in Japan
Weizheng Fu・Yuichi Otsuka (ISEE, Nagoya Univ.)・Nicholas Ssessanga (Univ. Oslo)
- 16:00 - 16:20 Spatiotemporal Prediction of Ionospheric Total Electron Content Based on Machine Learning
Liu Peng (RISH, Kyoto Univ.)

2024-09-27

(座長: 西村耕司)

- 10:00 - 10:20 鉛直上向き気象レーダーと大気レーダーを用いたブライトバンド近傍における層状性降水成長過程の観測
重尚一・中村聡恵・戸田望(京大理)・後藤悠介・篠田太郎(名大ISEE)・橋口浩之(京大RISH)
- 10:20 - 10:40 2024年梅雨時期におけるライダーとレーダーによる雲・降水観測の初期解析結果
柴田泰邦(都立大)・重尚一(京大理)・矢吹正教・橋口浩之(京大RISH)
- 10:40 - 11:00 MUレーダーとMRRによるブライトバンドの同時観測
佐伯悠太郎・下舞豊志(島根大)・橋口浩之(京大RISH)
- 11:00 - 11:20 Using MU radar data (1987-2022) to re-examine the seasonal dependence of atmospheric parameters
Luce Hubert・Hashiguchi Hiroyuki・Tsuda Toshitaka (RISH, Kyoto Univ.)
- 11:20 - 11:40 MUレーダー観測に基づいた台風のメソスケール風速場の特徴について
柴垣佳明(大阪電通大)・橋口浩之・Hubert Luce(京大RISH)・山本真之(NICT)・山中大学(地球研)

11:40 - 13:00

=== 昼食 ===

(座長: 橋口浩之)

- 13:00 - 13:20 赤道大気レーダと下部対流圏レーダを組み合わせた降水雲内の大気鉛直流の推定-2
戸田望・重尚一(京大理)・Christopher R. Williams (Univ. Colorado Boulder)・西憲敬(福岡大理)・橋口浩之(京大RISH)
- 13:20 - 13:40 Ku帯およびKa帯衛星回線の降雨減衰比と周波数スケールリング法の検討
前川泰之(大阪電通大)
- 13:40 - 14:00 車載ライダーによる山岳・寒冷地の大気エアロゾル立体観測
矢吹正教(京大RISH)・三浦和彦(東京理科大、富士山環境研究センター)・平沢尚彦(極地研)
- 14:00 - 14:20 1.3GHz帯大気レーダーを用いたMIMOレーダーの開発
橋口浩之・石井佑奈・西村耕司(京大RISH)

お願い

(1) 発表について

プレゼンテーションファイルをZoomで画面共有して発表ください。トラブル時はチャットあるいはメール(hasiguti@rish.kyoto-u.ac.jp)でご連絡下さい。トラブル時には発表の順番を入れ替えることがあります。他の方の発表の録画やキャプチャーを行わないようにお願いします。

(2) プロシーディングについて

プロシーディングを作成いたします。発表いただいた方々には、下記要領にて原稿を作成・ご送付いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。
発表で使われたPowerPointファイルをお送り頂いても結構です。縮小して利用いたします。

用紙: A4縦
ページ数: 2~6ページ
原稿締切: 2024年9月27日(金) (シンポジウム終了時まで)
送付方法: WordまたはPowerPointファイルを電子メールにてお送り下さい
送り先: ear-sympo@rish.kyoto-u.ac.jp (橋口宛)
備考: PDFファイルをホームページに掲載します。著作権の問題等がある図は除いておいて下さい。